



一宮まごころスタッフの輪

まごころに入社して、5年目に入りました。今年初めての介護福祉士の資格を取得し、いくつかの目標が出来ました。自分自身に、自信が持てたのかもしれない。目標を持つことの意味と、自身のことについてお話しします。

私は先天性遺伝の特定疾患を持っています。血液凝固因子欠乏症（フォン・ヴィレブランド病）という名前の病気です。全国でも1,438名しかいない病気で、その中で私は因子が25%しかなく（正常の人は基本数値が50%～155%です）出血すると、中々止まりにくいのです。

両親はすでに他界し、身体障害者の兄は施設に入所しています。そんな兄や利用者の立場に立って考え、介護知識を活かして援助していける介護士を目指したいと思います。この先私が少しでも生きている証を残すべく、人の為に役に立ち、自分の人生に悔いのない生き方をしてさらに向上心を持っていこうと思ったのが理由です。

こんな私を受け入れて下さった事業所は、名称どおり「まごころ」で溢れています。

今回は、まごころに勤めて20年、笑顔が素敵なベテラン介護士、松田千代美さんにバトンを繋ぎます。（高間 真美）



令和5年10月・11月活動予定

- 10月15日(日) 会報発送
ボランティアフェスティバル(スポ文)
- 18日(水) ケアマ NET 一宮研修
- 19日(木) 児童デイ定例会(赤見)
- 23日(月) 現任介護職員研修(通所)
- 24日(火) 運営委員会
- 28日(土) 通所介護定例会(文京)
- 10月16・18・19・26・25・27日
一宮市職員研修受入れ
- 11月1日(水) ケアマ定例会
- 4日(土) 在宅支援介護講座
リテイル九十祭参加
- 5日(日) 訪問介護定例会(文京)
- 8日(水) サービス提供責任者会議
- 9日(木) デイサービス運営推進会議
- 10日(金) ボラフェス実行委員会
- 15日(水) 会報発送
- 16日(木) 児童デイ定例会(赤見)
- 18日(土) 健康マージャン・絵手紙をかこう会
- 21日(火) 運営委員会予定(文京)
- 25日(土) 通所介護定例会(文京)
- 11月1・2・7・8・9・14・15・16・21日
一宮市職員研修受入れ

～11月の勉強会案内～

- ◆訪問介護：11/5(日)
「防災訓練について」「応急手当」
- ◆通所介護：11/25(土)
「圧迫骨折について」「ストレッチ体操」
- ◆児童デイサービス：11/16(木)
「プライバシー保護」「ケーススタディ」



R5年度	会員数				市民事業					介護保険				障害福祉サービス							
					在宅支援		移動サービス		ふれあいサロン		訪問介護		通所介護		居宅介護支援		居宅介護		移動支援		放課後等デイ
	協力	利用	賛助	合計	回数	時間	回数	km	日数	延人数	件数	時間	延人数	件数	時間	件数	時間	件数	時間	日数	延人数
8月	53	22	27	102	51	48	55	164	26	72	56	470	138	62	19	139	9	32	25	220	251
9月	53	23	27	103	50	64	45	144	26	76	60	468	134	63	16	125	10	34	26	221	222

特定非営利活動法人一宮まごころ 放課後デイサービスまごころレフト・ライト

〒491-0041 一宮市文京1丁目4-6
 Tel.0586-73-8707 Fax 0586-73-8870
 E-mail magokoro@plum.ocn.ne.jp
 ホームページ <https://npomagokoro.xsrv.jp/>

〒491-0023 一宮市赤見4丁目2-4
 Tel.0586-25-2667 Fax 0586-25-2668
 E-mail magokorojidou@plum.ocn.ne.jp

まごころ



ご案内

～障害及び障害者に対する県民理解促進事業～

『東田直樹講演会』

～自閉症者の豊かな内面の世界～

開催日時：令和5年12月10日(日)
10:00～12:00

場所：アイプラザ一宮(大ホール)
一宮市若竹3丁目1-12

費用：無料

問合せ：放課後デイサービスまごころレフト・ライト
TEL0586-25-2667

全世界で沢山の人の障害への見方を劇的に変革してきた東田直樹さんと一緒に、自閉症の方がどのように感じているかを体験し、一緒に旅にでかけませんか？

障がいに対する新たな見方・認識・気づきを深める時間となったら幸いです。是非多くの方のご参加をお待ちしております！

※東田直樹さんはZOOMでの参加となります。

◇作家 東田直樹プロフィール

1992年千葉県生まれ。会話の出来ない重度の自閉症でありながら、パソコンおよび文字盤ポイントリングにより、コミュニケーションが可能。

13歳の時に執筆した『自閉症の僕が飛び跳ねる理由』（エスコアール、角川文庫）で理解されにくかった自閉症の内面を平易な言葉で伝え、注目を浴びる。現在30カ国以上で翻訳、世界的ベストセラーに。



令和5年10月15日 NO.364号

特定非営利活動法人
一宮まごころ

ご案内

令和5年度『在宅支援介護講座』

一宮市サポート補助金事業として、今年度は月1回(毎月第1土曜日)年6回の開催をいたします。10月は参加者がなく、お休みしました。代わりに11月に予定いたします。ふるってご参加ください。

在宅で介護を必要とするご家族や介護に関心のある方、介護経験のある方もない方もこの機会に改めて学びませんか？

第3回目日程：令和5年11月4日(土)
9:00～12:00

場所：まごころ広場(文京事務所1階)

講義内容：「障害福祉サービスを知る」

「介助の基本：イスから立ち上がる&座る」

参加費：無料

お問合せ：一宮まごころ

TEL0586-73-8707



ご案内



～まごころ30周年会報縮刷版刊行～

まごころは平成5年6月に開設して30周年になります。この間、毎月会報を発行して参りました。この度まごころ会報の縮刷版を刊行いたします。

すでに平成17年3月号(NO.141)迄を刊行済のため、今回は平成17年4月号～令和5年8月号迄の縮刷版となります。

限定50部のみを刊行します。1冊2000円でおわけ致します。ご希望の方は下記までお申込みください。皆様のご協力をお願い申し上げます。

申込み：一宮まごころ(小野木)

TEL0586-73-8707